

江藤ゆう子 昭和を歌う

春めいて思い出を共に

女性と女兒の生活向上を願って

2025年

[日時] 3月26日 水 開場 1:30
開演 2:00

[場所] 京都府立府民ホールALTI

京都市上京区烏丸一条下ル龍前町590-1
TEL (075) 441-1414 (駐車場はございません)

【演奏曲 (予定)】

- ・いつでも夢を
- ・真っ赤な太陽
- ・テネシーワルツ
- ・見上げてごらん夜の星を
- ・喝采
- ・いい日旅立ち

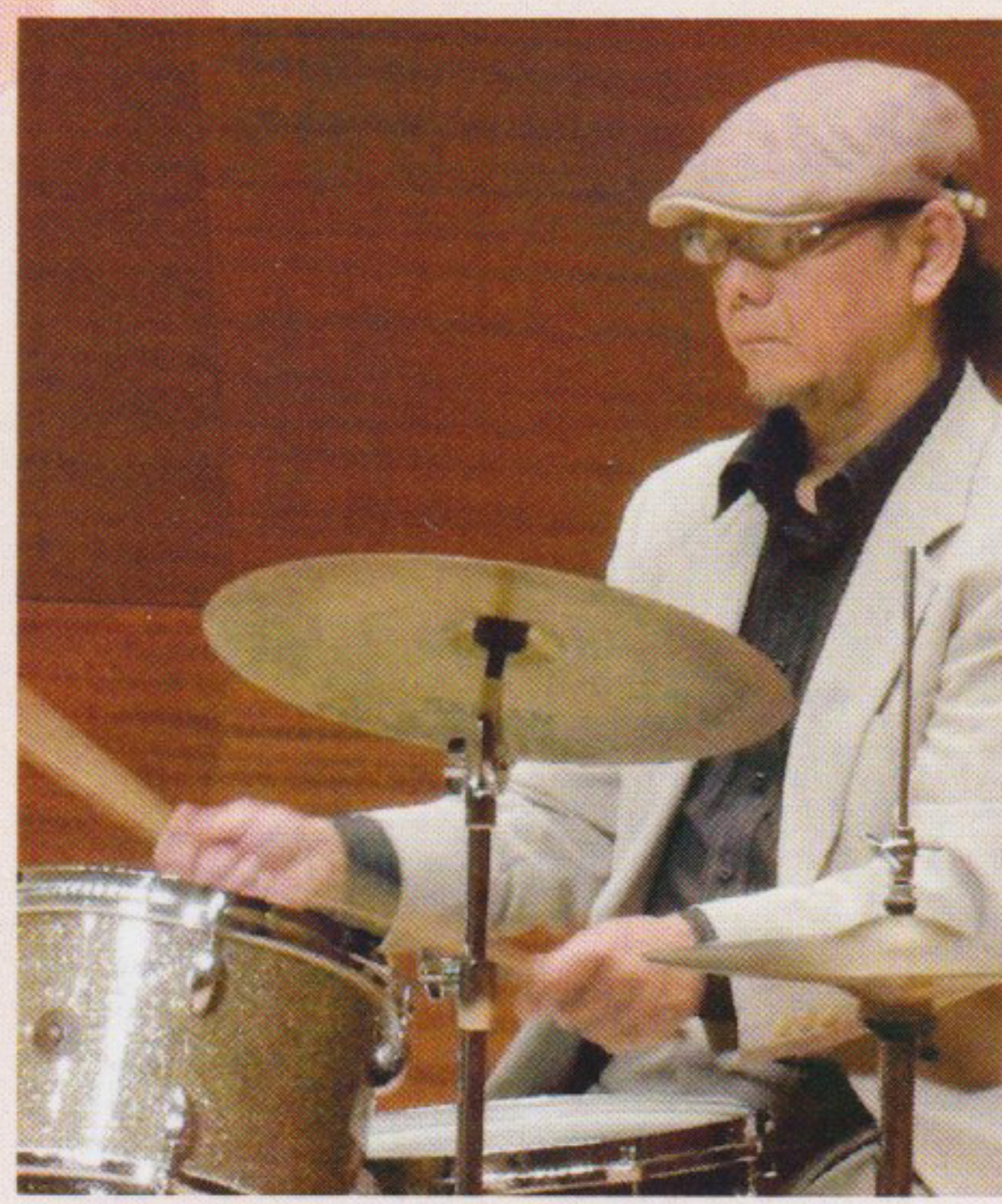
江藤 ゆう子 (ボーカル)

ジャンルにとらわれることなく「歌によって伝えられるもの」を表現するシンガー。2016年ロームシアターコンサート。2018年京都コンサートホールコンサート。2019年高台寺コンサート。
江藤音楽事務所代表・江藤ゆう子ボーカルスクール主宰。
ファーストアルバム「愛の歌」
育児中のすべてのママへの応援ソング「ママ大好き」
ロームシアターコンサート記念アルバム「江藤ゆう子昭和を歌う」
コンサートホールコンサート記念アルバム「江藤ゆう子ギターで昭和を歌う」好評発売中



笹井 順子
(ピアノ)

ピアニスト、作曲家、編曲家。京都市出身。現在亀岡市在住。
大阪音楽大学作曲科卒業後、アメリカのボストンに渡りバークリー音楽院を卒業。現在、関西を中心に、ピアノの指導、江藤ゆう子ボーカルスクールの伴奏、ライブなどの活動を行っている。



小松 尚人
(ドラマー)

神奈川県出身。高校時代吹奏楽部にて、マーチングドラムを始める。その後、ジャズドラムに興味を持ち、アンミュージックスクールにて日野元彦氏、土井晃氏、西代一博氏に支持。83年よりプロ活動をスタート。92年グラミー賞ノミネートシンガー バレリー・ウェリントンやジャズシンガー ミシェル・ヘンドリックスとの共演。自宅スタジオ・サウンドパル・コマツにてレッスンを実施している。



斎藤 敬司郎
(ベース)

コントラバス・エレキベース奏者。京都教育大学在学時にエレキベースを始め、ロックに傾倒。
卒業後コントラバスへ転向し、ジャズを荒玉哲郎氏、インプロヴィゼーションを浜村昌子氏、クラシックを上野泰歳氏に師事する。
堅実且つ多彩な演奏で様々なグループやセッション・レコーディングに参加し、関西を中心に活動中。



井上 弘道
(サックス)

1969年生まれ、山口県下関市出身。10才から電子オルガンを始め、中学で吹奏楽部に所属、サックスを手にする。高校時代にジャズの魅力に取りつかれ、独学を始める。大学入学を機に京都に移り住み、23才で市川修(p)のグループに参加、プロとして活動開始。以降、国内外のミュージシャンとセッションを重ねる。高槻ジュビター音楽院サックス講師、ミュージックラボサックス講師を務める。